

上越市立春日小学校 学校運営協議会だより

平成30年6月25日 第24号

発行：春日小学校運営協議会

代表：板垣 勝雄

平成30年度第1回学校運営協議会報告

今年度第1回目の学校運営協議会が、6月12日（火）に行われました。例年、体育祭の後に行っておりましたが、今年度は学校運営協議会の前に5年3組の「外国語活動」を参観しました。「外国語活動」では、メインティーチャーの学級担任とALTのカラ先生とがチームワークよく学習活動を進め、子どもたちが、「英語」を通して友達と楽しくコミュニケーションする姿を見ることができました。



授業参観に引き続き、午後3時から、第1回学校運営協議会を開催しました。今回、協議した内容につきまして主なものをご報告いたします。

1 春日小学校運営協議会委員について

会長 板垣 勝雄（校長推薦）
副会長 山谷由美子（校長推薦）
事務局長 瀧本 理恵（校長推薦）
事務局次長 太田 一巳（校長推薦）
〃 小島 隆宏（校長推薦）
委員 大竹美和子（校長推薦）
〃 角張 修（校長推薦）
〃 加藤 仁（校長推薦）
〃 小林 榮（校長推薦）
〃 小林 桂（校長推薦）
〃 小林 恵（校長推薦）
〃 長谷川正幸（校長推薦）
〃 山崎美枝子（校長推薦）
〃 塚田 賢（校長推薦）

PTA副会長

PTA会長

教頭

民生委員・児童委員

PTA副会長

春日地域青少年育成会議会長

PTA幹事

春日地域青少年育成会議総務部長

春日地域青少年育成会議副会長 主任児童委員

校長



2 春日小学校支援本部コーディネーターについて

小林 榮（春日地域青少年育成会議より ※育成会議会長）
谷 健一（春日地域青少年育成会議より ※いさいき春日野代表）
板垣 勝雄（学校運営協議会より ※学校運営協議会長）
大竹美和子（学校運営協議会より ※民生委員・児童委員）
太田 一巳（学校運営協議会より ※PTA会長）



3 本年度の教育活動について

- ・グランドデザインについて、昨年度の検討を経て、3月末（2～6年）、4月初め（1年）に全家庭に配付した。図を見て分かったとおり、学校支援本部が明確に位置付けられている。学校の教育活動をしっかりと支えていただき、ありがたい。
- ・小中一貫教育では、今年度「義の心」部会を新設した。「義の心」にかかるカリキュラム編成を進めていきたい。
- ・保幼小の連携について、今年度は「懇談会」を実施したい。その中で、どのような連携が可能なのか、探していきたい。現時点では、まず特別支援教育の視点からの連携の強化を考えている。子ども同士の交流活動についても、1年生を主体にして取組を検討している。
- ・小小連携を進める上で、高志小学校との「義の心」カリキュラムの編成をどのように進めていくのかよく考えていく必要がある。



4 29年度学校運営協議会の振り返りについて（板垣会長）

- ・子どもの姿に焦点を当てて考えてみたい。体育祭での一つのことに全力投球する姿が素晴らしい。それは、家庭との協力・協働、地域との協働・連携があってこそである。春日小学校の学校運営協議会は今年度7年目を迎える。これからの予測不能で変化の多い社会を子どもたちが乗り越えていくことのできる資質・能力を学校だけでなく、家庭・地域でも身に付けさせていく取組が求められている。このような意識のもとで、学校・家庭・地域が一体となってさらに充実・発展をさせていきたい。これが今、私たちに与えられている使命であり、その取組の結果が子どもの姿に反映されればよい。

5 各学年からの教育活動への支援要望について

- ・学校支援本部の皆様を中心として、たくさんの支援をいただいている。心より感謝を表したい。今年度もこれからさらに充実した教育活動のためにご協力をお願いしたい。
- ・キャリア教育に関係して、職業体験や講演など、子どもたちが実際に活体験できるたくさんの選択肢がある。
- ・生活科、総合的な学習の時間では、子どもたちの思いや願いをもとに活動を進めていく。そのために協力依頼が直前になったりすることも予想される。協力いただける範囲でよろしくをお願いしたい。

6 その他

- ・不審者事案について、春日小学校では、昨年度、保護者からの不審者情報をいくつかいただいた。幸いなことに実害はなかった。ぜひ、不審者事案があった場合には、できるだけ早く警察に連絡をお願いしたい。
- ・春日小学校PTAの下校時のパトロールが抑止力としてたいへん効果があると思う。
- ・子どもたちの下校を大人の目を増やして見守る環境を作ることはいへんよいことである。下校時間に合わせた散歩や買い物など、できる人ができるときにできることを行う地域づくりが大事だと思う。
- ・先日行われた「体育祭」は、早朝からのグラウンド整備にPTA、市P連野球部、父親応援団の皆様の協力があって無事に開催することができた。あらためて地域に支えていただいていることを実感し、たいへんありがたかった。

